

節電にご協力を!

東日本大震災の影響により、東京電力管内の電力供給能力が大きく低下しています。県民一人ひとりが最大限の節電の努力をすることで、安定した電力の供給と今後の復興につながります。電力需要のピーク時間帯に注意して、節電にご協力をお願いします。

電力需要のピーク時間帯…………… 春季:朝・夕 夏季:日中

【家庭での節電対策の例】

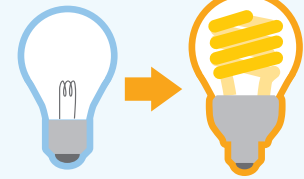
空調

- 冷房は高めの温度に設定する。 ● 空調機器の使用は、ピーク時間帯を避ける。
- 不必要なつけっぱなしをせず、運転時間を短縮する。
- エアコンのフィルタの清掃など、効果を高める工夫をする。

照明

- 人のいない部屋の照明は、できるだけ消灯する。
- 照明は、省エネルギー型の蛍光灯や電球形蛍光灯、LED を使用する。

白熱電球



トイレ

- 温水洗浄便座のふたを閉める。 ● 手洗い用電気給湯器の電源を切る、あるいは、タイマー機能を使用する。

電気機器

- パソコン機器やテレビの使用をできるだけ控える。
… パソコンは、長時間席を離れたり、使用しない場合には、こまめにシャットダウンあるいはシステムスタンバイ機能を使用する。
… プリンター、コピー機などは必要最小限のもの以外は電源を切る。 … 誰も見ていないテレビはスイッチを切る。
- 炊飯器、洗濯機、衣類乾燥機は、ピーク時間帯を避けて、タイマー機能を活用することにより、夜間や早朝の使用に心がける。
- 冷蔵庫の庫内は季節にあわせて温度調整をし、効率的に使用する。
… 詰め込みすぎない … 冷蔵強度を適切に(強→中) … 無駄な開閉をやめる
- 給湯器、電気ポット、コーヒーメーカー、電子レンジの電源を切り、コンセントを抜き、待機時消費電力を削減する。



その他

- 電気機器などの導入は、省エネルギータイプのものを選択する。
- 食事や団らんの時などは、家族みんなで一つの部屋に集まる。

【事業所での節電対策の例】

照明

- 広告・ネオンなどの点灯をできるだけ控える。
- 廊下、ロビー、エレベーターホールの照明の全消灯あるいは間引き照明。
… 建物外側の照明設備の消灯

OFF

エントランス・庭

- 無理のない範囲で自動ドアの電源を切る。 ● 噴水や滝の運転を停止する。

エレベーター・エスカレーター

- エレベーター・エスカレーターの使用をできるだけ控える。
… 稼働台数をおおむね半分以下に。低層階のノンストップ。



これらのお願いは、今回の震災で大きな被害を受けた被災者の皆さまなど、取り組みが困難な方に無理にお願いするものではありません。

県では、震災からの早期復興に向け、率先して一層の節電に取り組めます。県民の皆さまにも、積極的な節電にご理解・ご協力をお願いします。